

三和グループ

70周年ストーリー



70年の歩みは、「安全、安心、快適」をつくる挑戦の歴史です。

軽量シャッターに託した、 創立の志

1

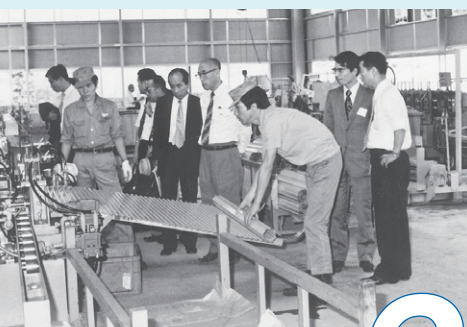
1956年、高山萬司が利便性の高いシャッターを持つ可能性を見抜き、暮らしに安全を届けるという信念のもと、創立しました。防犯ニーズの高まりを背景に事業を拡大し、技術革新と生産効率化で競争力を強化。後発でありながらもいち早く全国展開を実現し、安全で快適な暮らしを支える企業へと成長していきました。



「最後まで責任を持つ」を 形に

2

高度経済成長期の需要拡大の中、製造と販売の一体化に着目し、直販体制と全国工場ネットワークを構築しました。「商品の価値そのものを高めなければ、最終の需要者には結び付かない」。この信念のもと、品質を安定して届ける基盤づくりに注力。「製販一体責任施工」により顧客満足と信頼を高めながら業界地位を確立していきました。



困った時に、必ず駆けつける

1982年に業界初の24時間フルタイムサービス(FTS)を開始し、迅速な修理・保守体制を全国へ展開。さらに、安全装置の開発や防火設備に関する法制度への対応をリードし、点検・メンテナンスの重要性を社会に定着させていきました。近年はIoTなどのデジタル技術を活用して安全性の向上と予防保全を推進し、お客さまの暮らしに寄り添い続けています。

3



世界と向き合う覚悟

建材業界に先駆けて、海外展開を本格化。米国企業との技術提携やアジアでの現地法人設立を経て、米国最大手オーバーヘッドドア社(ODC)や欧州大手ノボフェルム(NF)グループを買収し、米州・欧州・アジアを含む世界4極体制を構築しました。創業期から変わらない「目の先の拡大ではなく、社会的に有意義である」という価値観のもと、高機能開口部のグローバル企業として成長してきました。



4

世の中の課題に広く応え続ける

防犯と利便性から始まった三和グループの歩みは、防火・防煙、耐震、ユニバーサルデザイン、防音、防水・耐風、そしてIoTへと広がりました。これからも、グループの技術とネットワークを活かし、あらゆる建物の開口部に、「安全、安心、快適」を提供する存在として、必要とされる価値を確かな形にして届け続けます。

5



70周年特設サイト
<https://www.sanwa-hldgs.co.jp/70th/>

企業使命・経営理念



三和グループの使命である「安全、安心、快適」を世界に広げ、
人々の大切な暮らしを守り、より豊かで暮らしやすい社会を実現すること。
それが、私たちの目指す「高機能開口部」におけるグローバルリーダーの役割です。

三和グループが社会に対して
果たすべき使命

安全、安心、快適を
提供することにより社会に貢献します

三和グループの経営理念

- 一、お客さますべてが満足する
商品、サービスを提供します
- 一、世界の各地域で評価される
グローバルな企業グループとなります
- 一、個人の創造力を結集して
チームワークにより、企業価値を高めます

統合報告書2026のポイント

1

創立70周年、「高機能開口部」のグローバルリーダーとしての歩み

当社は1956年の軽量シャッター事業から始まり、節目の70周年を迎えました。現在にもつながる「安全、安心、快適」をつくる挑戦の歴史を、5つのトピックとともに振り返っています。

▶ p.01 三和グループ 70周年ストーリー

2

「中期経営計画2027」初年度の進捗

2025年度は「中期経営計画2027」の初年度です。5つの基本戦略のほか、財務戦略や地域別戦略など、その進捗状況を報告するとともに、今後の方針について説明しています。

▶ p.11～ ビジョンと戦略

3

マテリアリティに基づく、社会課題解決に向けた取り組み

「ものづくり」「環境」「人」と「グループの経営基盤」の4テーマからなる11のESGマテリアリティに沿って、社会課題を解決し、価値を創造し続けるための当社の取り組みを紹介しています。

▶ p.31～ 経営資源の強化

編集方針

本報告書は、当社グループの経営状況や事業概況、外部環境を財務・非財務の両面からお伝えする目的で制作しています。編集にあたってはIFRS財団が提唱する「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省の「価値協創ガイダンス」、および「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言などを参考にしています。

見通しに関するご注意

本報告書中の将来の見通しについては、当社が現在入手可能な情報から、本報告書の作成時点において行った予測をもとに記載しているもので、一定のリスクや不確実性を内包しています。したがって、実際の業績が本報告書に記載された見通しや予測と大きく異なる可能性がある点をご承知おください。

コミュニケーションの全体像

IR情報

サステナビリティ情報



目次

1	イントロダクション	
	三和グループ 70周年ストーリー	01
	企業使命・経営理念	02
	目次	03
	At a Glance	04
2	価値創造ストーリー	
	価値創造モデル	05
	これまでの歩み	07
	価値創造の源泉	09
	ステークホルダーへの提供価値	10
3	ビジョンと戦略	
	社長メッセージ	11
	三和グローバルビジョン2030	16
	中期経営計画2027 基本戦略の進捗	17
	デジタル化戦略	19
	財務戦略	21
	三和グループのグローバル戦略	25
	地域別戦略	27
4	経営資源の強化	
	ESGマテリアリティ	31
	ESGマテリアリティ特定プロセスと推進体制	32
	ESGマテリアリティとKPI	33
	リスクと機会	34
	ものづくり	35
	環境	37
	人	39
	FOCUS 1 YAGドアが拓く新たな価値創造	43
	FOCUS 2 人的資本経営を支える、対話と共創の組織づくり	44
	FOCUS 3 次世代を担う施工技術者・社内技術員の育成	45
5	グループの経営基盤	
	役員一覧	46
	社外取締役メッセージ	47
	コーポレート・ガバナンス	49
	リスク管理	57
	コンプライアンス	58
6	データセクション	
	財務・非財務ハイライト	59
	10 年サマリー	61
	グローバルネットワーク	62
	商品情報	63
	企業情報	64

At a Glance

三和グループは、日本・米州・欧州・アジアの世界28の国と地域でシャッター・ドアをはじめとする建材の製造、販売、サービス事業を行っています。業界に先駆けて、グローバル化と多品種化を展開し、建材事業におけるグローバルリーダーとしての確立を目指して取り組んでいます。

2025年度

創立 **70** 周年
1956年～

グループ従業員数
13,174名

展開国・地域数
28の国と地域

グローバル生産拠点数
58カ所

地域別売上構成比

日本 **44%** **2,913** 億円

マーケットシェア1位: シャッター、ガレージドア、スチールドア、産業用セクショナルドア、軽量引き戸、ステンレスフロント

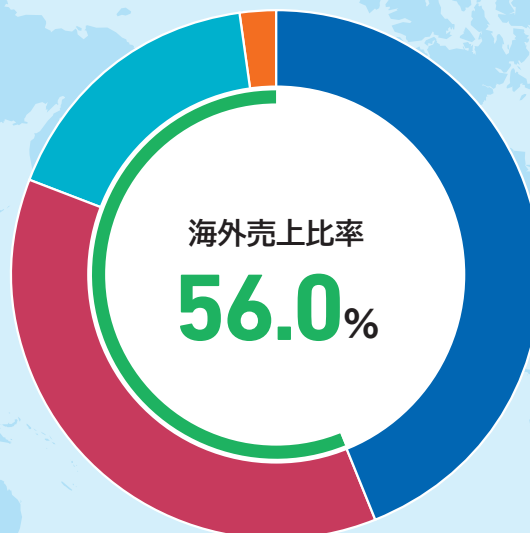
米州 **37%** **2,419** 億円

マーケットシェア2位: シャッター、ガレージドア、産業用セクショナルドア、開閉機

欧州 **17%** **1,150** 億円

マーケットシェア2位: ガレージドア、スチールドア、産業用セクショナルドア

アジア **2%** **130** 億円



気候変動対応・防災を支える商品の売上

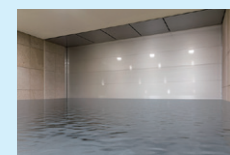
気候変動の緩和に
貢献する商品

1,079 億円



気候変動の適応に
貢献する商品

279 億円



防災商品

830 億円



財務関連指標(連結)

売上高
6,607 億円

営業利益
791 億円

営業利益率
12.0%

ROE
17.8%

ROIC
17.3%